



P&I 特別回報

第 15-005 号
2015 年 6 月 8 日

日本船主責任相互保険組合

組合員各位

第 588 回理事会結果のご報告

2015 年 6 月 8 日（月）12 時 00 分より海運クラブ（東京都千代田区）において、当組合第 588 回理事会が開催されましたので、下記のとおり主要な決議内容をご報告申し上げます。

記

1. 第 65 期組合員通常総会招集の件

第 65 期組合員通常総会を 2015 年 7 月 13 日（月）11 時 20 分より海運クラブ（東京都千代田区）において開催することが決議されました。

2. 第 65 期組合員通常総会に付議すべき議案決定の件

下記の議案を総会に付議することが決議されました。

報告事項： 第 65 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）事業報告の内容報告の件

決議事項：

第 1 号議案 第 65 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認の件

第 2 号議案 定款記載事項一部変更の件

第 3 号議案 役員選任の件

第 4 号議案 本総会決議事項の取扱いに関する理事会への権限付与の件

各総会議案の内容につきましては、組合員各位宛別途郵送予定の、第 65 期組合員通常総会招集ご通知、及び同通知に同封されます資料をご参照下さいますようお願い申し上げます。

なお、総会決議を予定しております 2014 年度決算案について簡単にご説明いたします。当期は、内航船・外航船とも中・大型クレームが減少したことに加え、国際 P&I グループのプールクレームも発生が少なく、期中での円安・株高の進行にも恵まれ、当期純剰余として 37.6 億円を計上しました。新財務計画上のリザーブ積立額は、当期純剰余に異常危険準備金繰入 6.7 億円と株式等評価差額金 2.3 億円を加え 46.6 億円となり、期末での残高は計画目標を上回る 207.1 億円となりました。

ここに改めて組合員の皆様の安全運航へのご尽力と、当組合のロスプリベンション活動へのご理解・ご協力に対して、厚く御礼申し上げます。

3. 新中期運営計画（2015～2017 年度）の件

当組合の新たな 3 ヶ年計画（2015-2017 年度）となる新中期運営計画「JPI's CHANGE Phase II」が承認されました。

新中期運営計画は、前中期運営計画「JPI's CHANGE」で掲げた運営方針の3本柱「信頼される組合」「健全な組合」「競争力ある組合」を踏襲し、組合員の皆様の立場・目線に立ち、高品質な保険サービスと競争力ある安定した保険料を提供し、組合員の皆様から信頼・選択される“アジアを代表する P&I クラブ”を目指すこととしております。

4. その他の決議事項

本理事会では上記議案のほか、2015年度事業計画及び予算案が承認され、統合的リスク管理態勢の整備では、財務健全性を測る管理指標としてソルベンシー・マージン比率を用いて、リザーブ総額の推移をモニターし、リスク量との見合いにより必要な措置・対応を講じる仕組みへ移行することが決議されました。

事務局一同、「JPI's CHANGE Phase II」をはじめ各計画の達成に向け鋭意取り組んで参りますので、引き続き組合員の皆様のご支援とご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

以上